



Com-Path (1)

〇はじめに ～「Com-Path」に込めた思い～

今年度も、みなさんの進路選択をサポートするために、進路通信「Com-Path」をお届けします。この通信は主に3年生に向けたものですが、1・2年生のみなさんも、将来の見通しを持つためにぜひ読んでみてください。

さて、この「Com-Path」というタイトル。

言葉の響きの通り、進路の「羅針盤（コンパス）」になってほしいという願いが込められているのですが、実はもうひとつ、素敵な意味が隠されているんです。

それは、「Com（共に）」 「Path（進路）」を切り拓いていく、ということ。

よく「進路は団体戦」と言われますよね。

もちろん、入試の会場でテストに向き合うのは自分ひとりの力です。でも、そこに至るまでの「自分」を作り上げる大きな要素の1つは、みなさんが毎日を過ごす「環境（クラス）」なんです。

クラスや学年全体が「学ぼう」「高め合おう」とする集団であればあるほど、不思議と自分自身の力もぐっと引き上げられていきます。そして、その集団の空気を作っているのは、「あなた自身」に他なりません。

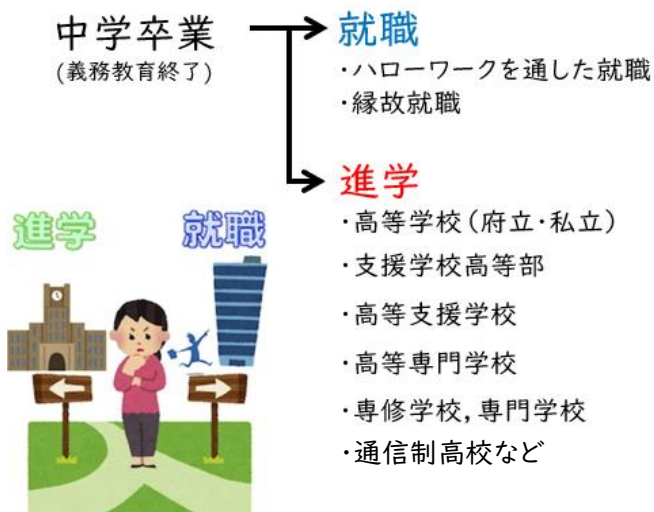
環境と自分は、いつもお互いに影響を与え合っています。

「みんながいるから頑張ることができる。自分が頑張る姿を見て、みんなも伸びる」

そんな、お互いを高め合えるあたたかい環境を、この1年かけてみんなで一緒に作っていったらステキですよ。

〇中学校卒業後の「その先」にあるたくさんの選択肢

中学校卒業後の主な進路



みなさんは「中学校を卒業した後の進路」と聞いて、何を思い浮かべますか？実は、私たちが想像する以上に、未来への扉はたくさん用意されています。

これだけの多様な選択肢の中から、「自分だけの道」を選択することになります。

○「自分に矢印を向ける」進路選択を

進路を決めるときに、一番大切なことは何でしょうか。

もしかしたら、

「今の学力で届きそうだから。」

「みんなが行くから。」

そんな風に周りの基準に流されそうになる瞬間もあるかもしれません。

でも、進路を考えるうえで本当に大切なのは、「自分に矢印を向ける」ことだと思います。

「将来、どんな大人になりたいのか。」

「どんな仕事をして、どのように生きていきたいのか。」

「その夢を実現するために、今はどんな具体的な目標を立てればいいのか。」

これらは、誰かに決めてもらうものではありません。

保護者の方や先生に積極的に相談することはもちろんですが、何よりも「自分でよく考えること」が、あなたの未来を輝かせる一番の鍵になります。

進路説明会資料にも、進路選択の大切な３つのポイントが書かれています。

- ・ 将来を見通し、しっかりとした目標を立てる。
- ・ 正しい情報を得る。
- ・ 家庭でしっかりと話し合う。

この３つは、どれも一朝一夕でできることではありません。だからこそ、この１年間という時間をかけて、じっくりと、家庭でも学校でも「対話」を重ねていく必要があるんだと思います。

○これからの進路学習について

これからの進路学習は、単に「卒業後の進路を決める作業」ではありません。

「自分自身と徹底的に向き合い、自分の人生の舵を自分で握る」という、義務教育 9 年を終え、おとなとして社会にはばたくための、最後の心の訓練期間であると思います。

中学校を卒業してからの進路は、本当に人それぞれです。

周りと比べる必要はありません。

自分に合う、あなただけの「たった一つの進路」を、この１年かけて、第３学年の先生、そしてクラスの仲間と一緒に、じっくりと見つけていきましょう。

四中生のみなさんの未来への一步を、私たちは一番近くで、全力で応援しています！